

平成23年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
- ビックカメラ、ビック酒販、生毛工房、ビックアウトレットのPOSデータ、およびインターネット通販の売上データを集計しております。
- 数値には携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上は含まれておりません。

1. 売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成22年	10月	11月	1Q	12月	平成23年	2月	2Q	上期計	3月	4月	5月	3Q	6月	7月	8月	4Q	下期計	累計	
売上高	103.9	112.3	145.0	121.0	90.0	93.2	97.8	92.9	105.8											105.8

2. 品目別売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成22年	10月	11月	1Q	12月	平成23年	2月	2Q	上期計	3月	4月	5月	3Q	6月	7月	8月	4Q	下期計	累計	
音響映像商品	102.3	125.0	192.4	140.8	81.0	86.4	92.1	85.2	111.1											111.1
家庭電化商品	111.9	118.5	144.8	126.0	97.6	109.5	108.8	104.4	114.6											114.6
情報通信機器商品	112.9	101.6	100.0	104.6	102.8	99.6	95.2	99.8	102.0											102.0
その他の商品	86.9	89.8	93.5	90.1	88.4	82.6	102.7	89.8	89.9											89.9

3. 概況

- ・音響映像商品は、ブルーレイレコーダーが引き続き好調でした。一方、テレビは販売数量は回復し前年実績を上回ったものの、単価下落の影響を受け伸び悩みました。
- ・家庭電化商品は、空気清浄機、理美容家電が好調、調理家電、季節家電は堅調でした。一方、冷蔵庫は伸び悩みました。
- ・情報通信機器商品は、携帯電話がスマートフォンの伸長により好調でした。一方、パソコン本体はやや苦戦しました。
- ・その他の商品は、ゲームが2月26日に発売されたニンテンドー3DSにより前年を上回りました。

その他

鹿児島中央駅店、船橋駅店、聖蹟桜ヶ丘駅店、新宿東口駅前店、相模大野駅店の5店舗が開店より1年経過しました。(平成22年2月開店)